



Crowdcredit

クラウドクレジット株式会社

2018年2月20日

【為替ヘッジあり】カメルーン中小企業支援プロジェクト 10号
運用レポート

表記ファンドはこのたび満期償還期を迎えましたが、別途お知らせの通り、運用期間を延長させていただきます。そのうえで、現時点におけるファンドの運営状況をご連絡申し上げます。

出資金総額 : JPY 27,150,000.-

===運用開始時の状況===

グループ会社貸付実行日 : 2017年1月13日
グループ会社貸付金額 : EUR 223,273.03
適用直物 EURJPY レート : 121.60
適用先物 EURJPY レート : 120.38
グループ会社貸付期間 : 2017年1月13日から2018年1月25日
資金運用日数 : 377日
グループ会社貸付金利（年利） : 14.7%

===2018年1月25日時点の状況===

予定グループ会社利息返済額 : EUR 33,900.19
実現グループ会社利息返済額 : EUR 33,900.19
未返済の利息額 : EUR 0.00
予定グループ会社元本返済額 : EUR 223,273.03
実現グループ会社元本返済額 : EUR 81,087.70
未返済の元本額 : EUR 142,185.33
グループ会社負担外為両替手数料 : EUR 0.00
出資者返済原資 : EUR 114,987.89
運用手数料 : JPY 407,250.-
円貨換算出資者返済原資（注） : JPY 10,986,802.-
ファンドの実現利回り : 最終的な元利金償還を終えるまで未定
募集時期待利回り : 11.9%（期間：2017年1月18日～2018年1月31日）



Crowdcredit

(注) 2018年1月期分配にかかる実現直物 EURJPY レートについて本ファンドの返済原資であるグループ会社間ローン返済金額については、運用開始時において、ヘッジ相手先である MFX Solutions, Inc. (以下「MFX社」といいます。)と上表に記載の適用先物 EURJPY レート 120.38 円/EUR (以下「運用開始時先物レート」といいます。)で為替予約を行い、トレードファイナンスの元本と利息が予定通りに返済される場合に、それを原資とするグループ会社間ローン返済金額の全額(ユーロ貨)を MFX社に送金するとともに、運用開始時先物レートで当該ユーロ貨に相当する日本円を MFX社から受領する予定でした。

しかしながら、本レポートでお伝えしております通り、一部のトレードファイナンスで支払遅延が生じ、また遅延していなかった回収金についてもカメルーンの現地パートナーである Ovamba Cameroon Solutions Sarl (以下「オバンバ社」といいます。)からエストニアグループ会社の貸付先であるモーリシャスの Pan Africa Investment Funding Limited PCC (オバンバ社のグループ会社、以下「モーリシャス会社」といいます。)を経てエストニアグループ会社に着金し、それをもって MFX社に送金することを、2018年1月中旬に完了できるかどうか不確実な状態でありました。

MFX社との契約に従い2018年1月中旬に為替予約したユーロ貨を送金するため、営業者(クラウドクレジット・ファンディング合同会社)は一旦為替予約したユーロ額(EUR257,120.35)を直物レート(136.31円/EUR)で調達して MFX社に1月30日に立て替え送金いたしました。(立て替え額は銀行手数料込で 35,049,335円)(A)

その後営業者は MFX社から運用開始時先物レートで交換した日本円貨額(30,953,368円)(B)を受け取りました。また営業者は1月31日までにオバンバ社からモーリシャス会社を経由して入金した回収金を原資としたグループ会社貸付金の一部(EUR 114,987.89、交換レート 134.71円/ユーロ、15,490,019円)(C)をエストニアグループ会社から受け取りました。

営業者は、MFX社から受け取った 30,953,368円(B)とエストニアグループ会社から受け取った 15,490,019円(C)の合計額(46,443,387円)から立て替えた 35,049,335円(A)および運用手数料 407,250円を控除した額(10,986,802円)を「円貨換算出資者返済原資」といたしました。

なお、本ファンドに係る為替ヘッジ取引は、その取引の期限である1月末の営業者による全額建て替え処理で完了しておりますので、今後カメルーンで回収が進みそれを元にグループ会社間ローン返済が行われる際には、その返済時の為替レートはその時点での直物レートが適用されることになります。

今後カメルーンで回収金が発生してグループ会社間ローン返済が行われてお客様に分配金が出る場合に為替水準が運用開始時直物レート(121.60円/EUR)より円安ユーロ高の状況であると、円安による為替差益が発生いたします。

また逆に、回収できた時期の為替レートが(121.60円/EUR)よりも円高ユーロ安となった場合には為替差損が発生しますことをご了解願います。

運用者コメント

本ファンドは、エストニア子会社が投資家様からご出資いただいた資金で参加しているカメルーンのトレードファイナンス事業からの資金回収に延滞が生じ、ファンド帰属財産の全てを回収できていないことから、運用期間の延長をいたします。なお、カメルーンの現地パートナーである Ovamba Cameroon Solutions Sarl (以下「オバンバ社」) から本営業者のグループ会社であるエストニア子会社への未返済額は EUR 153,555.98(2018年1月31日時点)となっております。そのうち、EUR130,565.79 に関してはオバンバ社による資金回収済みとの報告を受けておりますが、現状発生しているカメルーン・モーリシャス間での送金遅延によってエストニア子会社への着金が確認できておりません。本営業者からエストニア子会社に貸し付けたローンの未返済元本は EUR 142,185.33(1月31日時点)です。

現在発生している送金の遅延に関しては、オバンバ社の報告によりますと、カメルーン国内での外貨規制の強化によって、以前まで国外への資金の送金に際して提出を求められていた資料(許可書等)に加えて、追加の書類を要することになったとのこと。具体的には、オバンバ社のみならずカメルーン国内から国外に出金する際には、マネーロンダリングなど金融犯罪に対する監視の強化を背景に、資金の移動を伴うこととなった該当取引の内容を証明する証跡を要することとなりました。これに際して、オバンバ社は本取引の取引先であるオバンバ社グループ会社(Pan Africa Investment Funding Limited PCC.)の所在国(モーリシャス共和国)の政府機関である金融情報部門(Financial Intelligence Unit)が発行した本件取引内容に関する証明書の提出を求められております。現在、弊社は、オバンバ社と連携を密に取り、その証明書の取得にあたり必要となる弊社および弊社グループ会社の営業に関する資料の提出を進める等、本件の早急な解決を図っております。現状、オバンバ社からの報告によると、2週間から3週間程度での解決を見込んでいるとのこと。

また、カメルーン現地におけるトレードファイナンス事業からの資金回収の遅延に関しては、オバンバ社によれば、延滞が生じている資金需要者2社(以下ここでは「A社」、「B社」とする)に対するトレードファイナンス契約においては、各社が買戻しできなかった土地及び建物、運搬車両、商品在庫等を市場売却あるいはリース貸出することで未回収となっているトレードファイナンス残額の回収を図ってまいります。

一方で、かかる回収事業には一定の時間が必要になるため、本営業者であるクラウドクレジット株式会社は延長期間を6ヶ月、延長後の最終期を2018年7月期と決定しました。カメルーンでの回収事業が迅速に進み、すべての財産の回収が2018年7月より前の期に完了したときには、その期をもって本ファンドの運用は終了いたします。

個社の状況

(A 社)

事業内容：電子材料の輸入・販売

当初トレードファイナンスの全元本 : EUR 152,499.02

うち当ファンド参加持ち分 : EUR 12,313.79

トレードファイナンスの商品在庫・担保等：電子材料

当初担保価値の試算額 : EUR 381,679.39

未返済額（当ファンド持ち分）*注1 : EUR 10,705.94

A 社は、電子材料の需要低下に伴い輸入した製品の販売ペースが当初計画を下回りました。A 社の資金繰りは逼迫しておりますが、保全等によるサービスから上がる収入をオバンバ社への返済に充当しております。オバンバ社はいつでも差し押さえに移行できるよう、A 社の在庫が保管されている倉庫の鍵を保有するとともに、在庫を監視する担当者を設置しております。オバンバ社によると、A 社は 2018 年 5 月末を目途に返済を完了する見通しとの報告を受けております。

(B 社)

事業内容：ペンキ輸入販売

当初トレードファイナンスの全元本 : EUR 30,489.80

うち当ファンド参加持ち分 : EUR 15,244.90

トレードファイナンスの商品在庫・担保等：殺虫剤入りペンキ在庫

当初担保価値の試算額 : EUR 73,282.44

未返済額（当ファンド持ち分）*注1 : EUR 12,229.42

B 社は、通関手続きの長期化に伴う大幅な納入遅延により、大口との販売先との契約が解消となり業績が悪化しました。これによりオバンバ社に対する返済が滞っております。オバンバ社は在庫を差し押さえ、現在、担保処分を行っている過程にあり、2018 年 3 月までに完済を予定しているとのことです。

*注1：未返済額は現地で回収済みと報告されたが、送金遅延により返済されていない金額は含まれておりません。

<会社概要（クラウドクレジット株式会社）>

【代表者】 杉山智行

【設立年月日】 2013 年 1 月

【資本金等】 1,100,917 万円

【URL】 <https://crowdcredit.jp/>

第二種金融商品取引業

関東財務局長(金商)第 2809 号

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会 加入